

— こどもの日にちなんで —

統計インフォメーション No.71より

〔こどもは43万3,824人 県総人口の14.5%〕

5月5日はこどもの日です。こどもの日にちなんで、こどもの人口に関する統計を取り上げました。なお、0～14歳のいわゆる年少人口を「こども」としました。

こどもの数は43万3,824人、県総人口の14.5%で過去最低

茨城県常住人口調査の結果から、平成16年5月5日現在のこどもの数を推計すると、433,824人となり、県総人口に対する割合は14.5%になります。この数値は人口、割合ともに過去最低となります。

前年同時期の推計に比べると、こどもの人口は5,674人減少し、県の総人口に対する割合も14.7%から0.2ポイント低下しました。

男女別では、男子が223,087人、女子が210,737人で、男子が女子を12,350人上回っています。

表 茨城県のこどもの人口の推計（平成16年5月5日現在）

	総人口	こどもの人口 (0～14歳)	割合
男女計	2,991,892人	433,824人	14.5%
男	1,489,037人	223,087人	15.0%
女	1,502,855人	210,737人	14.0%

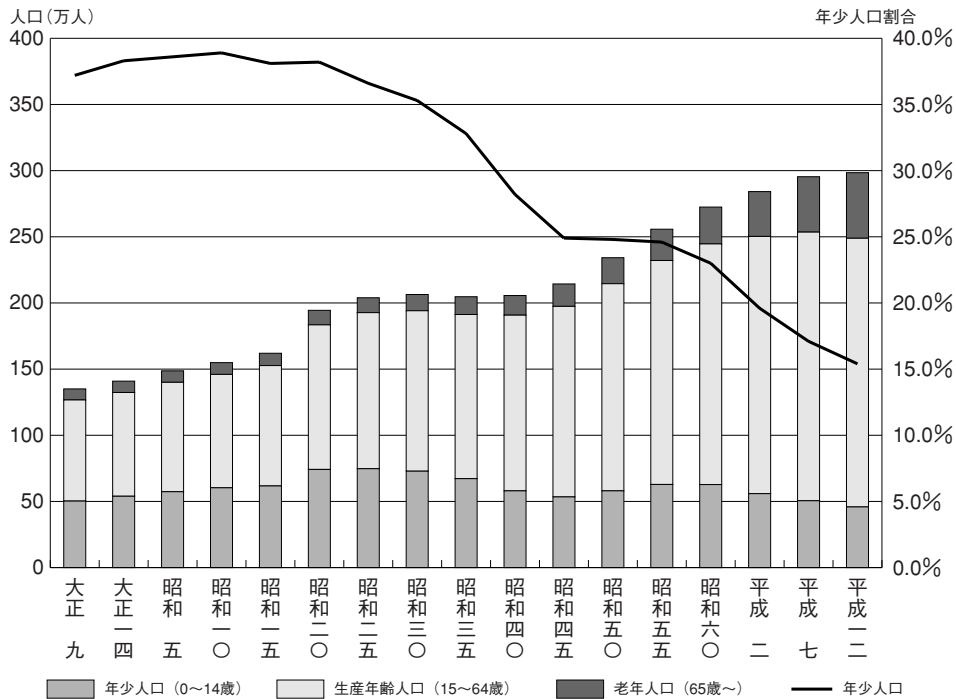
注) 茨城県常住人口調査の結果をもとに推計。

こどもの人口割合は昭和10年の38.9%をピークに年々低下

大正9年から5年ごとに行われる国勢調査結果では、こどもの人口割合が、もっとも高かったのは昭和10年の38.9%で、その後、年々低下しています。

平成12年には、こどもの人口が458,501人となり、国勢調査始まって以来初めて50万人を下回り、こどもの人口割合は15.4%まで低下しました。

図2 茨城県の人口の推移（各年10月1日現在）



注) 平成15年は総務省統計局「平成15年10月1日現在推計人口」により、平成15年以外は国勢調査結果により作成。

茨城県はこどもの人口割合がやや高め

総務省統計局が推計した平成15年10月1日現在の都道府県別推計人口では、本県の総人口に占めるこどもの推計人口割合は14.4%です。これは全国平均の14.0%を0.4ポイント上回っています。

こどもの推計人口割合が最も高い県は、沖縄県で、滋賀県、佐賀県、愛知県、福島県がこれに続いています。本県は栃木県、石川県、長野県、三重県、兵庫県、岡山県と同率で第14位です。

— 茨城県常住人口調査について —

茨城県常住人口調査は、国勢調査の間における県内各市町村ごとの人口及び世帯の移動状況を明らかにするために、県統計課が実施しているものです。